

## 二十歳の決意発表

私は今、大学3・4年での研究室配属、その先の就職などを思い描いている最中です。将来は、理工学・経済学・心理学など多岐にわたる知見を生かせる仕事に就けるよう日々精進し、社会の一員として前向きに進んでいく所存です。



高倉大地さん

大人の仲間入りを果たした今、社会のため、将来の自分のため、夢や目標を改めて考えたいと思います。また、私は今年で社会人2年目となり、今度は自分が先輩になります。自分なりに考え、後輩に頼られるような先輩になりたいと思います。



原田恵輔さん

## ～三隈川の風を背に、未来へと飛ぶ鳥となれ～

民法改正による成年年齢の引き下げ後、初となる成人式。日田市では、式典の名称を「20歳のつどい」と改め、1月8日(日)、パトリア日田で開催しました。対象者は、平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの市内在住者及び希望者677人で、そのうち533人が出席し、20歳の門出を祝福されました。また、今年には公募で集まった7人の実行委員が企画・運営に当たり、2部構成で式典が執り行われました。

第一部では、原田啓介市長が「皆さん方は若い。この若さこそが未来を開拓する最大の魅力であり、力です。自分の力を信じて新たな時代の担い手として、活躍されることを期待いたします」と激励。その後、二十歳の決意発表や市民憲章朗読などが行われました。

第二部では、実行委員長を務めた江藤大輔さんから、各地区の代表者に記念品の竹箒が贈呈されました。続いて、恩師からのビデオメッセージや、募集した思い出写真のスライドショーがスクリーンに映し出されると、会場は笑いやあたたかい拍手に包まれました。最後は、実行委員7人がそれぞれあいさつをし、和やかな雰囲気の中、幕を閉じました。



2 | 特集 20年分の感謝を胸に、二十歳の誓い

笑顔あふれる、新たな門出